

令和4年度第1回 川崎市社会教育委員会議幸市民館専門部会 次第

令和4年6月26日（日） 午後1時から

幸市民館 第2・3会議室

- 1 開 会
- 2 館長あいさつ
- 3 委嘱状交付
- 4 自己紹介
- 5 部会長・副部会長選出
- 6 部会長・副部会長あいさつ
- 7 議 事
 - (1) 「市民館・図書館の管理・運営の考え方」(案) について (教育委員会事務局生涯学習推進課)
 - (2) 前回専門部会の報告書について
 - (3) 管理運営について
 - (4) 社会教育振興事業について
 - ア 幸市民館社会教育振興事業
 - イ 日吉分館社会教育振興事業
 - (5) 調査・審議事項について
- 8 その他
- 9 閉 会

【資料1】 管理運営実施状況等（幸市民館）

【資料2】 社会教育振興事業実施状況等（幸市民館）

【資料3】 社会教育振興事業実施状況等（日吉分館）

【資料4】 幸市民館専門部会審議計画（案）

【資料5】 幸市民館専門部会テーマ一覧、他館の審議テーマ

- ・市民館・図書館の管理・運営の考え方（案）
- ・令和2年度・令和3年度川崎市社会教育委員会議 幸市民館専門部会 報告書
- ・事業募集チラシ（幸市民館・日吉分館）
- ・令和3年度 活動報告書

次回・次々回会議の日程について

第2回 令和4年_____月_____日(____)_____時～ _____館 _____室

第3回 令和4年_____月_____日(____)_____時～ _____館 _____室

幸市民館 管理運営実施状況等

1 日常管理について

施設の受付・設備保守・舞台運営・清掃などの業務に関して、各委託業者と連携・協力しながら利用者が快適に施設を御利用いただけるように管理運営を行っております。

2 補修工事について

	工事件名（内容）	施工場所	施工時期
1	ホールのトイレ等改修工事	ホールのトイレ他	令和3年11月～ 令和4年3月
2	中央監視装置改修工事	地下設備室他	令和3年11月～ 令和4年2月
3	舞台床改修工事	ホール舞台	令和3年11月～ 令和4年2月
4	市民館1階トイレ補修工事	市民館1階トイレ	令和4年6月
5	地下スプリンクラー補修工事	地下設備室	令和4年7月
6	市民館2階トイレ補修工事	市民館2階トイレ	未定
7	図書館排煙設備補修工事	図書館	未定
8	ホール客席座面等補修工事	ホール客席	未定

3 その他

新型コロナワクチン接種会場として使用していた第1～3会議室等は、5月14日から通常通りの施設利用を開始いたしました。

令和4年度 幸市民館 社会教育振興事業 実施計画 ～多様な人と人が出会う“学びの場”づくり～

領域	事業名		事業内容	事業数 (予算:千円) 消費税を含まず	実施計画												備考	担当	
					4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
1 社会参加・推進学習事業	識字学習活動		川崎市多文化共生社会推進指針、外国人教育基本方針、川崎市識字・日本語学習活動の指針に基づき、外国人市民等が日本での生活を円滑に営めるように、日常生活に必要な基礎的日本語を身につけるための学習を支援する。また、学習者と支援者（ボランティア）が共に学び合う関係づくりに配慮し、多文化共生社会の実現をめざす。	2 (461)		① ←	5/11～3/15 午前コース	水曜午前	全33回程度									必要に応じてオンライン学習を取り入れる場合あり	①二宮 ②細井
	識字ボランティア研修		川崎市識字・日本語学習活動の指針に基づき、識字学習活動に関わるボランティア等の資質向上に関する学習機会を提供することにより、多文化共生社会の実現をめざす。	2 (101)			6/16●		① 9/14～11/16 識字ボランティア研修【入門】 全10回 ② ブラッシュアップ研修 1～3回程度									①二宮 ②細井	
	障がい者社会参加学習活動		地域での体験活動や交流等の学習機会を提供することを通して、障がいのある人の社会参加促進を図るとともに、ノーマライゼーションの理念に基づき、共に生きる地域社会の実現をめざす。	1 (61)		5/8●	6/12●	7/10●		9/11●	10/9●	11/13●	12/11●	1/8●	2/12●	3/12●			二宮 細井
2 市民自治基礎学習事業	普遍的課題学習活動 世代別学習活動	平和・人権・男女平等推進学習	憲法、教育基本法の理念に基づき、世界の平和及び人権の尊重、性による差別や人権に関する問題解決に向けた学習機会を提供し、共に生きる地域社会の創造や男女共同参画社会の形成をめざす。	2 (131)						平和・人権・男女平等 20回程度								高柳 細井	
		青少年教室事業 (小学生・中学生・高校生対象事業)	小学生・中学生・高校生等を対象として、青少年期の課題解決あるいは地域参加に向けた学習機会を提供するとともに、地域の中での仲間づくり、つながりづくりを促進する。	1 (47)						青少年教室（小・中・高校生対象）									二宮
		青年教室事業 (成人対象事業)	成人期を対象として、成人期の課題解決あるいは地域参加に向けた学習機会を提供するとともに、地域の中での仲間づくり、つながりづくりを促進する。	1 (47)						青年教室（成人対象） 各講座に応じて適宜実施（同室保育）									高柳
		シニアの社会参加支援事業	シニア世代等を対象として、地域の課題解決あるいは地域参加に向けた学習機会を提供し、シニア世代等の市民が、これまで社会で培った豊富な経験と知識、多様な能力を活かし、これまで関わりの少なかった地域社会での様々な活動に参加できるよう支援する。	1 (50)							シニアの社会参加支援事業 全5回程度								高柳
		高齢者セミナー	高齢期の課題解決に向けた学習機会を提供する。また、学習を通じた、生きがいづくりや健康づくりを推進するとともに、幸福な高齢期をおくるための支援をする。	1 (56)					「楽しく学ぶ！認知症予防講座～安心したセカンドライフをおくるために～」 7/29 8/5●●			高齢者セミナー 全5回程度							細井

令和4年度 幸市民館 社会教育振興事業 実施計画 ～多様な人と人が出会う“学びの場”づくり～

領域	事業名		事業内容	事業数 (予算:千円) 消費税を含まず	実施計画												備考	担当
					4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
2 市民自治基礎学習事業	子育て・共育学習活動	家庭・地域教育学級	子どもを豊かに育む地域社会の創造を目指し、子育てに関する家庭・地域課題の学習機会を提供し、親として市民としての学びを支援する。	2 (116)		「子どもが楽しく食べるための学び」 5/12~6/9 全5回実施						← 家庭地域教育学級 全5回程度 →				保育については、同室保育の可能性あり	桂田	
		市民館保育活動	親等の学習活動への参加を促進し、乳幼児の社会的成長を支援するために、主催事業に適宜併設する形で保育活動を実施する。	5 (131)					各講座に応じて適宜実施（同室保育）								各事業新型コロナウイルス感染症の影響により要検討	桂田
	家庭教育推進事業	P T A家庭教育学級講師派遣	子どもの理解や親の役割及び家庭環境、家庭教育に関する地域における諸課題等についてP T Aが実施する家庭教育学級に対し、講師派遣等の支援を行うことにより、子どもの健全な育成に向けた、学校・家庭・地域の連携による学習活動の振興を図る。	(*)					6~2月（各小学校P T Aの計画により実施）							報告会●		桂田
		子育て支援啓発事業	地域における身近な子育て関連情報を保護者等に幅広く提供するために、子育て情報冊子等の作成・配布や、保護者同士の交流を図るための集会等の開催を行う。	1 (*)					5/24~3/14 毎月第2・4火曜日午前 全18回								児童室がワクチン接種会場貸出のため5月下旬から実施	桂田
3 市民学習・市民活動活性化学習事業	市民自主学級		市民と市民館の協働により、地域や社会の課題解決に市民自らが取り組むために必要な学びの場を創り、市民の主体的な学習活動や市民活動を活性化化する。	未定 (148)													今年度、再募集も行ったが該当提案なし	細井
	市民自主企画事業		地域や社会の課題解決や地域の特性に応じた生涯学習・文化芸術の振興や、市民活動のネットワーク化の活性化等を目的として、集会、講演会等多様な形態の学習事業を市民と市民館が協働で実施する。	2 (152)				①● 7/3・7/24・8/20 ● 7/31・8/6 ②● ●		← 3回 →						①サイエンスカフェさいわい ②クローバース	松本 桂田	
	市民エンパワーメント事業	市民エンパワーメント研修	市民活動・ボランティア活動に関する学習機会を提供することにより、市民自らが考えながら生活・地域課題等に取り組むことができるように、市民主体の地域づくりを支援する。	1 (56)									← 5回 →					桂田
		市民講師活用事業（育成）	様々な分野において豊富な経験や資格、技術等を持っている市民が、地域の生涯学習における身近な学習支援者「市民講師」として活躍できるよう、必要な知識や技能等を学ぶための育成講座等を実施する。	1 (34)					「得意を生かそう！市民講師で」 7/2・7/9・7/16 全3回									松本
		市民講師活用事業（開設）	市民講師が、地域の生涯学習における身近な学習支援者として、これまで培ってきた知識や技術等を活かしていくためのきっかけづくりとして、市民講師を活用した講座等を実施する。	1 (13)							← 市民講師活用事業（開設） →							松本
		P T A活動研修	子どもの健やかな成長を支えるP T A活動のあり方等についての学習機会を提供することにより、各学区や幸区の特徴を生かしたP T A活動の活性化を図る。	1 (60)		● 5/14	● 6/11	● 7/2		● 9/10				● 12/10		● 3/3		桂田

令和4年度 幸市民館 社会教育振興事業 実施計画 ～多様な人と人が出会う“学びの場”づくり～

領域	事業名		事業内容	事業数 (予算:千円) 消費税を含まず	実施計画												備考	担当
					4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
3 市民化学習・市民活動	市民エンパワーメント事業	生涯学習交流集会	いきいきとした幸区の社会教育の展開に向けた、意見交換や成果発表などの交流を通して、市民が主体的に学ぶ地域の生涯学習環境の醸成を図る。	1 (26)											2～3月に実施		二宮	
		学習情報提供・学習相談事業	市民の主体的な学習活動・市民活動の支援策の一環として、様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し、適切な形で公開・提供する。また、求めに応じ、市民及び市民グループなどの生涯学習に関する相談に対し、情報提供、助言を行う。	1 (30)					5/20～3/17	毎月第1・第3金曜午後	市民館1階ロビー						桂田	
4 市民・行政協働事業・ネットワーク		行政区・中学校区地域教育会議推進事業	行政区・中学校区における学校・家庭・地域の連携による教育への市民参加システムづくりとネットワークづくりを支援・促進し、地域の教育力の向上をめざす。	1 (※)													松本	
		地域学習・文化団体連携推進事業	地域の学習活動を推進している学習・文化団体(サークル連絡会・文化協会・PTA等)とのネットワーク化や事業連携の推進を通じ、市民の主体的な学習活動の活性化、地域の文化や教育力の向上をめざす。	3 (※)													①細井 ②松本 ③松本	
5 現代的課題		現代的課題学習事業	現代的、今日的な課題に係わる学習機会を提供し、今を生きる市民の学習を支援する。	1 (51)													高柳	
6 市民館学習環境整備事業		社会教育委員会議専門部会	川崎市社会教育委員条例、及び川崎市社会教育委員会議規則に基づき、市民館における各種の事業の企画実施について調査審議を行う。	1			第1回 6月		第2回 9月			第3回 12月		第4回 2月			松本	
		刊行・広報活動	(1) 教文・市民館活動報告書、学習記録や調査研究報告書の作成を行い、学習活動や地域情報の蓄積と公開を図る。 (2) 生涯学習に関する情報を提供するため、市民館だより、ホームページなどの作成を行う。	1 (580)					①市民館だより ②ホームページ	年6回(6月・8月・10月・12月・2月・4月)						①松本 ②各担当 ③二宮 ④細井		
		情報機器等整備	総合教育センター視聴覚センターの市民への直接的な窓口として、市民館で情報機器等の貸し出しを行う。	1 (※)													二宮	
		寺子屋コーディネーター養成講座	「地域の寺子屋事業」に参画し、開設や運営等をコーディネートする市民を養成する講座を実施する。	1 (0)						9/7～9/28	全5回					教文と共催	松本	
		寺子屋コーディネーター情報交換会	寺子屋コーディネーター交流集会を実施する。	1 (0)					8月 1回開催							教文と共催	松本	

■幸区役所の事業

領域	事業名	事業内容	事業数 (予算:千円)	実施計画												備考	担当
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
幸区地域課題対応学習事業	幸区多文化共生推進事業	川崎市多文化共生推進指針に基づき、多文化共生に関して生じている地域の課題を具体的に把握し、引き続き増加する外国人市民の生活に根差した課題をサポートする内容を取り上げ、地域課題の解決に向けた取組を地域の人的資源を活かしながら、外国人市民も共に暮らしやすいまちづくりをめざす。	1 (613)	← 実行委員会（通年活動） →												多文化防災訓練、外国人市民オリエンテーション等	高柳松本
	幸区こども学習サポート事業	外国につながる子どもへの学習支援を地域で行いつつ、学習支援ボランティアを養成して、地域の教育力を高めながら、市民の主体的な活動を促し、「地域における子ども支援施策」を推進する。	1 (688)	← 4月～3月 「外国につながる子どものための学習サポート教室」水曜日 午後 全38回 予定 →												ボランティア研修	高柳松本
	市民館コミュニティ推進事業	「これからのコミュニティ施策の基本的な考え方」に基づく幸市民館におけるコミュニティ推進事業を実施することで、多様な主体が出会い、つながるとともに、市民が自ら地域の課題解決や活動・交流に参加していけるよう支援する。	1 (206)	← 実行委員会（通年活動） →												実施内容については、実行委員会と協議	松本高柳
	幸区御幸公園梅香事業	地域の歴史を知り、地域への愛着や誇りを育むことができるよう、歴史や地名の由来について、学ぶ機会を創設する。	1 (*)	← 成島柳北講演会及び関連図書コーナーの設置 →												未定	松本二宮

令和4年度 日吉分館 社会教育振興事業 実施計画

領域	事業名		実施計画	事業数 (予算)	年間スケジュール												担当
					4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
市民自治基礎学習事業	子育て・動共育学習活動	家庭・地域教育学級	2歳～3歳（就園前）の子どもを持つ親子15組で実施。毎週金曜、全9回を予定している。	千円 1 (70)							10/7～12/2	「幼児と親の学級」金曜日A（全9回）					小柳 小原（保育）
		市民館保育活動	家庭・地域教育学級における保育を予定。必要によりほかの事業においても保育活動を実施する。	千円 1 (20)							10/7～12/2	「幼児と親の学級」金曜日A（全9回）					小原
	家庭事教育推進	子育て支援啓発事業	3歳以下の幼児と親を対象に、自由遊び、自由交流、保育士との遊び、育児相談等を毎月第3木曜日（0才～1才6か月・5月～7月、9月～2月）と第1火曜日（1才7か月～3才・5月～7月、9月～2月）に実施。	千円 1 (0)		5月～7月、9月～2月「子育てパーク・日吉 ひろばであそぼう（1歳7ヶ月～3歳）」第1火曜日（全9回）											小原
市民学習・市民活動活性化事業	市民エンパワーメント事業	市民エンパワーメント研修	市民活動・ボランティア活動に関する学習機会を提供することにより、市民自らが考えながら生活・地域課題等に取組むことができるように支援する学びを実施する。	千円 1 (70)				7～11月	第1土曜日実施（全5回）								小原
		生涯学習交流集会	日吉分館及び地域で活動するサークル・個人による学習活動の発表—楽器演奏、舞踊、合唱、紙芝居、読み聞かせ、ストーリーテリング、作品の展示等。	千円 1 (40)										「さくらフェスタ日吉」3/12開催予定			末次 小柳 小原
	市民自主学級		地域や社会の課題などの解決に向けた市民の学習の場づくりを、市民と行政が協働して行い、自主的に企画・運営するものとして、生涯学習・市民活動を推進し、地域づくりへの参画を支援する	千円 未定 (95)													小柳
	市民自主企画事業		地域の子どもからお年寄りまで世代を問わず交流できる場を提供し、地域共生や文化などの大切さを学びながら多世代交流を行うことで、顔の見える関係が築けるまちづくりを支援する。	千円 1 (100)				MOTTO まちのテーブル	5～3月 毎月第3水								小柳
	学習情報提供・学習相談事業		学習相談については、随時、受付中。	千円 1 (10)													小柳 小原
ネットワーキング学習会・事業連携	課題別連携	広場・交流事業	乳幼児を持つ親が自由に交流でき、情報交換のできる「子育てひろば」を実施。	千円 1 (0)		4月、3月に実施を検討											小原
対応学習事業	成人対象事業		成人期を対象として、成人期の課題解決あるいは地域参加に向けた学習機会を提供するとともに、地域の中での仲間づくり、つながりづくりを促進する。	千円 1 (40)							9月～12月	現在検討中（全2回）					小柳
	シニアの社会参加支援事業・シニアの社会参加活動		地域に住む、シニア層を対象に、地域活動への参加や、地域間の交流、仲間作りをめざした講座を企画していく。	千円 1 (36)							スマホ講座①8/25・9/1（全2回）		29/15・22（全2回）				小柳
	地域コミュニティ交流・学習事業		学校・学年を超えた地域の子どもたちの遊びや体験学習を通じて友情を深め、交流を図る。また、1日体験教室を実施し、それをきっかけにサークル化をはかり、市民の生涯学習振興の要求にこたえる。	千円 1 (60)					●8月1、3、8、10日「日吉あそびっ子クラブ」（全4回） ●8月5日夏休みアニメ映画会				●11月19日オータムミュージックフェア ●12月10日生涯学習体験教室				小柳 小原
市民館学習環境整備事業	刊行・広報活動		市民館だよりを年間6号発行、ホームページの更新も定期的に行っている。また、1月からは、活動報告書作成の準備作業に入る。	市民館にて計上				市民館・分館だより	年6号＋市民自主持集号								小柳

令和4年度 日吉分館 地域課題対応事業 実施計画

領域	事業名	実施計画	事業数 (予算)	年間スケジュール												担当	
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
地域資源を区域課題に対応する事業	日吉のタカラモノ活用事業	自然・環境・歴史・文化・子育ての分野において活動する団体・個人がネットワークをつくり、関係行政機関・地域団体等と連携を図りながら、地域固有のまちの資源を活かした身近なまちづくり事業に取り組む。 文化・自然・環境・史跡・伝統行事等を地域の市民が共有できるよう地域を知るための世代間交流や子ども向けワークショップの実施、伝統行事の紹介など個性豊かな事業を展開し、地域文化を次世代まで守り・語りつなげていくことを目的とする。日吉のタカラモノかるた、郷土民話「夢見ヶ崎ものがたり」の紙芝居、「小倉池の玉手箱」の紙芝居、絵本、大型絵本を作成し、貸し出し中。 地域参加の入口として、日吉の宝物を巡る「地域をおさんぽ！『てくてく日吉』」を開催。	千円 1 (235)						●9月 ネットワーク新聞第28号発					●9月開催予定の「市民館ジャック」参		●1月(土)開催予定の「地域ふれあいの会」参	小柳 小原
	郷土の歴史と文化を活かした日吉まちづくり事業	メインのメニューである歴史学習会「日吉の歴史をさぐる」は各回で郷土の歴史のさまざまなテーマに焦点をあてて、多彩に実施予定。加瀬山のボランティアガイドは随時実施している。地域の子ども達向けのガイドを実施。今年も子ども向けイベントを計画中。	千円 1 (113)											12月～3月 歴史学習会「日吉の歴史をさぐる」検討			鈴木 小柳

令和４年度・５年度 幸市民館専門部会 審議計画（案）

令和４年度

回	審議内容	日程
1	・審議テーマの検討	令和４年 6／26
2	・審議テーマの決定 ・審議計画の検討	9月
3	・審議計画に基づき調査審議①	12月
4	・審議計画に基づき調査審議② ※市民自主学級・市民自主企画事業の選考	令和５年 2月

令和５年度

回	審議内容	日程
5	・審議計画に基づき調査審議③ ※市民自主学級・市民自主企画事業の選考 (追加募集)	令和５年 6月
6	・審議計画に基づき調査審議④ ・調査審議のまとめ ・報告書案の検討	9月
7	・報告書の作成①	12月
8	・報告書の作成② ※市民自主学級・市民自主企画事業の選考	令和６年 2月

【資料５】

川崎市社会教育委員会議幸市民館専門部会 テーマ一覧

年度	テーマ
R 2 ～ R 3	「夢を実現する街 さいわい区を目指して ～市民自主事業の活用を考える～」
H 3 0 ～ R 1	「地域につながる市民館・分館」 ～出会い・生きがい・拡がり求めて～
H 2 8 ～ 2 9	「いま、市民館に求められるもの」 地域につながる市民館・分館のあり方について
H 2 6 ～ 2 7	人口減少時代に向けた市民館・分館のあり方について
H 2 4 ～ 2 5	地域とつながる市民館のあり方について
H 2 2 ～ 2 3	地域とつながる市民館・分館とは
H 2 0 ～ 2 1	前回の運営審議会提言について再検証
H 1 8 ～ 1 9	幸区民のために、市民館・分館は、今、何ができるか

平成２８年度以降

川崎市社会教育委員会議 幸市民館専門部会

平成２７年度まで

幸市民館運営審議会

Ⅶ 1 教育文化会館・市民館運営審議会

(◎は会長、○は副会長)

館名	氏名	所属	区分	諮問・研究課題	開催月日
教育文化会館	◎ 村社 一夫	教文サークル連絡会 会長	2	子どもの健全育成に教文はいかに関わるか	6・12
	○ 青木 恵美子	川崎市地域女性連絡協議会 会長	2		
	要 辰也	川中島中学校 校長	1		9・25
	岡田 榮子	川崎区文化協会 副会長	2		
	吉浜 富喜	川崎区地域教育会議 議長	2		12・11
	五嶋 竹美	川崎区PTA協議会 顧問	2		
	藤田 悦子	公募委員	3		2・27
	中村 香	玉川大学通信教育部教育学部 教授	4		
幸市民館	◎ 島田 和代	公募委員	3	人口減少時代に向けた市民館分館のありかたについて	6・17
	○ 中島 由貴	中島歯科医院 院長	4		
	高木 充	西御幸小学校 校長	1		9・18
	○ 片岡 了	明治大学 非常勤講師	4		
	北村 知美	幸区PTA協議会 会計	2		12・3
	酒井 清	幸区文化協会 理事	2		
	佐藤 洋子	幸サークル連絡会 副会長	2		3・2
	金井 岳	小鳩幼稚園 園長	5		
中原市民館	◎ 小笠原 茂春	中原区子ども会連合会 会長	2	①「次期教育プラン」、「新たな総合計画」の策定に向けて・ ②かわさき教育プラン第1期実施計画（素案）について	6・19
	石倉 司奈子	中原区文化協会 副会長	2		
	石川 奈緒美	荻宿小学校 校長	1		9・18
	○ 小林 松子	中原市民館サークル連絡会 庶務	2		
	小口 益平	中原区新丸子東二・三丁目親和会総務部長	2		12・16
	原 藤次	中原区社会福祉協議会 理事	2		
	為我井 顕	中原区PTA協議会 会長	5		3・9
	金子 孝三	市民公募委員	3		
高津市民館	◎ 金 俊一郎	高津区地域教育会議 議長	2	人権の観点から必要とされる講座を考える	6・22
	竹口 政雄	新作小学校 校長	1		
	山上 悟司	高津区PTA協議会 副会長	2		9・18
	田村 富彦	高津区文化協会 事務局長	2		
	秋元 晴男	高津区全町内会連合会 理事	2		12・11
	迎 スミ子	川崎市男女共同参画センター 館長	2		
	仙北谷 力	公募委員	3		2・28
	鈴木 文治	田園調布学園大学人間福祉学部 教授	4		
宮前市民館	○ 山本 多央子	東高津中学校PTA	5	地域人材の創出について	
	◎ 川西 和子	調査モデレーター・分析・各種司会	4		6・16
	○ 舟本 正子	平小学校 校長	1		
	中村 富美和	宮前区文化協会 会計監査	2		9・8
	今仁 将	向丘第1地区民生委員児童委員協議会会長	2		
	野田 精一	管生分館利用者懇談会 元会長	2		12・2
	持田 和夫	宮前区全町内・自治会連合会 副会長	2		
	近藤 桃子	川崎市青少年の家ユースワーククラブ倶楽部	3		3・4
多摩市民館	◎ 中上川 昭	宮前区PTA協議会 元会長	5	多摩市民館事業における若者の参加と世代間交流について	
	◎ 米田 信一	多摩区地域教育会議 議長	2		6・3
	○ 小澤 章子	たま学習サークル連絡会 会長	2		
	遠藤 秀樹	宿河原小学校 校長	1		9・9
	古谷 欣治	多摩区町会連合会 会計	2		
	片野 貴人	多摩区PTA協議会 書記	2		12・8
	吉田 紀代子	多摩区社会福祉協議会 理事	2		
	小林 裕子	公募委員	3		3・6
麻生市民館	○ 大下 勝巳	NPO法人かわさき創造プロジェクト 代表理事	5	市民館の若い世代の活用促進について	
	◎ 井上 俊夫	公募委員	3		6・9
	○ 橋本 周	麻生区文化協会	2		
	井藤 直美	西生田中学校 校長	1		9・8
	松井 達也	麻生区町会連合会理事	2		
	本玉 秀夫	麻生市民館サークル連絡会 副会長	2		12・8
	鈴木 浩子	麻生区地域教育会議	2		
	岩本 陽児	和光大学 教授	4		2・20
麻生市民館	西田 展子	麻生区PTA協議会	5		

※区分 1:区内に設置された学校の長 2:区内の社会教育団体から推薦された者 3:区内在住の社会教育に関する経験を有する市民
4:学識経験者（川崎市市民館条例 第21条第4項、川崎市教育文化会館条例 第21条第4項による）

Ⅶ 1 川崎市社会教育委員会 教育文化会館・市民館専門部会

(◎は会長、○は副会長)

館名	氏名	所属	区分	諮問・研究課題	開催月日
教育文化会館	◎ 山村 澤和子	日本女子大学 客員准教授	4	教文事業と寺子屋事業の連携及び支援について	6・13
	○ 村青 社木 恵美子	教文サークル連絡会 会長	2		
	櫻井 井田 恵子	川崎市地域女性連絡協議会 会長	2		9・29
	岡嶋 嶋 榮子	渡田中学校 校長	1		
	中嶋 嶋 麻紀子	川崎区文化協会 副会長	2		12・7
幸市民館	◎ 金大 井岳	川崎区PTA協議会 副会長	2	地域につながる市民館・分館のあり方について	2・25
	○ 青大 塚謙一郎	川崎区地域教育会議 副議長	3		
	遊木 由秋	小鳩幼稚園 園長	5		6・8
	酒佐 栄津子	幸区地域教育会議 議長	2		9・7
	矢井 秀清	幸区PTA協議会	1		12・7
中原市民館	◎ 守屋 由香	幸区文化協会 理事	2	シニアの社会参加事業等について	2・18
	○ 梶川 明美	幸サークル連絡会 会長	3		
	滝澤 真一	公募委員	4		
	山本 順子	明治大学 兼任講師	5		6・14
	大岡 野陽	中原区PTA協議会 副会長	2		9・12
高津市民館	◎ 金本 俊一郎	中原区文化協会 理事	1	シニアの社会参加事業等について	12・13
	○ 山中 多央子	玉川小学校 校長	2		2・25
	遠藤 昌宏	中原市民館サークル連絡会 庶務担当	2		
	田村 富彦	元八幡町町内会 女性部長	2		
	松崎 基ヨエ	中原区社会福祉協議会 理事	2		
宮前市民館	◎ 川西 和子	中原区子ども会連合会 副会長	3	人と人がゆるやかにつながる～学びや遊びでより身近な市民館にしよう～	6・9
	○ 藤生 芳子	公募委員	5		9・8
	小田 好子	高津区地域教育会議 議長	1		12・8
	小川 清三郎	東高津中学校 前副会長	2		2・24
	大津 三郎	末長小学校 校長	3		
多摩市民館	◎ 米田 信一	高津区PTA協議会 副会長	4	地域力をもつての多摩市民館事業のあり方について	6・21
	○ 小澤 章子	高津区文化協会 理事・事務局長	1		9・6
	高津 洋一郎	高津区PTA協議会 副会長	2		11・22
	片野 貴人	高津区文化協会 理事	2		2・25
	古谷 欣治	高津区全町内会連合会 理事	2		
麻生市民館	◎ 吉田 紀代子	特定非営利活動法人アクト川崎 事務局長	4	地域コミュニティの再生支援について	5・24
	○ 小林 裕子	男女共同参画センター 前館長	3		9・6
	下勝 巳巳	公募委員	5		12・6
	井上 俊夫	NPO法人かわさき創造プロジェクト 理事	4		3・4
	橋本 周勉	公募委員	3		6・13
麻生市民館	◎ 金本 慶子	麻生区文化協会	2	地域コミュニティの再生支援について	9・26
	○ 高橋 正男	金程中学校 校長	1		12・12
	杉森 浩子	麻生区町会連合会 副会長	2		
	鈴木 陽児	麻生市民館サークル連絡会 事務局長	2		
	西田 展子	麻生区地域教育会議	4		2・25

※区分 1：区内に設置された学校の長 2：区内の社会教育団体から推薦された者 3：区内在住の社会教育に関する経験を有する市民
 4：学識経験者（川崎市市民館条例 第21条第4項、川崎市教育文化会館条例 第21条第4項による）
 5：区内の家庭教育の向上に資する活動を行う者

VII 1 川崎市社会教育委員会 教育文化会館・市民館専門部会

(◎は会長、○は副会長)

館名	氏名	所属	区分	諮問・研究課題	開催月日
教育文化会館	◎ 山澤 和子	日本女子大学 客員准教授	4	川崎区におけるシニア事業について	6・18
	○ 山村 一夫	教文サークル連絡会 会長	2		
	山本 洋子	川崎市地域女性連絡協議会 理事	2		9・26
	和泉 田政徳	川崎高等学校附属中学校 校長	1		
	平川 悦子	川崎区文化協会 事務局長	2		12・5
幸市民館	飯塚 昭子	川崎区PTA協議会 会長	2	地域につながる市民館・分館～出会い、生きがい、拡がり求めて～	2・23
	中嶋 由利子	川崎区地域教育会議 副議長	2		
	杉山 麻由美	公募委員	3		
	◎ 大塚 謙一郎	幸区地域教育会議 議長	2		6・29
	○ 片岡 了子	明治大学 兼任講師	4		
中原市民館	平井 育子	西御幸小学校 校長	1	中原市民館における多世代交流に向けた事業の実施について	9・5
	伊藤 俊州	女衾神社幼稚園 主事	5		
	酒井 清貴	幸区文化協会 監査	2		12・13
	中島 由貴子	公募委員	3		
	矢木 秀子	幸サークル連絡会 会長	2		2・8
高津市民館	◎ 山田 雅太	かわさき子どもの権利フォーラム 代表	4	「外国につながる子どもの学習支援のあり方について」～多文化共生社会に向けた「多文化子ども塾」の取り組み～	6・10
	○ 山本 順太郎	中原市民館サークル連絡会 庶務担当	2		
	中原 義郎	井田小学校 校長	1		9・11
	中川 明美	中原区文化協会 理事	2		
	梶川 キミ子	中原区町内会連絡協議会今井上町町内会 会長	2		12・5
宮前市民館	◎ 山本 スミ子	元中原区PTA協議会 副会長	3	都市型市民館のあり方について	2・23
	○ 迎山 多央子	前川崎市男女共同参画センター 館長	4		
	齋野 保史	高津区PTA協議会 会計監査	5		4・17
	田村 富彦	川崎市立東高津小学校 校長	1		10・30
	角田 仁	高津区文化協会 理事・事務局長	2		
多摩市民館	◎ 松崎 キヨエ	高津区地域教育会議 議長	2	市民館と地域の拠点（こども文化センター、老人いこいの家）との協働	12・20
	○ 笹子 まさえ	高津区全町内会連合会 理事	2		
	遠藤 昌宏	特定非営利活動法人アクト川崎 事務局長	2		2・8
	仙北 谷力	下作延小学校PTA 会長	2		
		公募委員	3		
麻生市民館	◎ 川西 和子	調査モデレーター・分析・各種司会	4	地域コミュニティ活性化支援に向けた検討	7・3
	○ 井上 陽子	菅生分館利用者懇談会 代表	2		
	江幡 政吉	宮前区民生委員児童委員協議会 会計	2		10・3
	近江 三郎	公募委員	2		
	大津 陽子	菅生ヶ丘自治会 自治会長	3		12・20
多摩市民館	◎ 中村 布佐子	宮前区PTA協議会 元副会長	5	市民館と地域の拠点（こども文化センター、老人いこいの家）との協働	2・16
	○ 金田 玉恵	宮前区文化協会 副会長	2		
	下澤 勝巳	菅生小学校 校長	1		
	小山 章子	NPOかわさき創造プロジェクト 理事	4		6・12
	倉本 明潤	たま学習サークル連絡会 会長	2		9・20
麻生市民館	◎ 井上 俊夫	中野島小学校 校長	1	地域コミュニティ活性化支援に向けた検討	12・11
	○ 橋本 直樹	多摩区町会連合会 常任理事	2		
	永野 慶子	多摩区地域教育会議 副議長	2		2・23
	高橋 正男	多摩区PTA協議会 副会長	5		
	杉森 加利	多摩区社会福祉協議会 副会長	2		
麻生市民館	◎ 三上 由美枝	市市民委員	3	地域コミュニティ活性化支援に向けた検討	2・23
	○ 角田 季美枝	和光大学 非常勤講師	4		
	長谷 香乃	麻生区PTA協議会 副会長	5		
		麻生区地域教育会議 議長	2		6・11
		麻生区文化協会 役員	2		9・10

※区分
 1：区内に設置された学校の長
 2：区内の社会教育団体から推薦された者
 3：区内在住の社会教育に関する経験を有する市民
 4：学識経験者
 5：区内の家庭教育の向上に資する活動を行う者
 (川崎市社会教育委員会規則 第6条別表による)

VII 1 川崎市社会教育委員会 教育文化会館・市民館専門部会

(◎は会長、○は副会長)

館名	氏名	所 属	区分	研究課題	開催月日
教育文化会館	◎ 山澤和子	元・日本女子大学 客員准教授	4	施設を有効活用した居心地の良いフリースペースの設置	6月22日
	○ 山村延子	教文サークル連絡会 会長	2		
	今植村裕子	川崎市地域女性連絡協議会 会計	2		10月15日
	平坂悦子	川崎高等学校附属中学校 校長	1		
	野田友紀子	川崎区文化協会 事務局 局長	2		12月7日
	杉山恵子	川崎市PTA協議会 顧問	2		
幸市民館	◎ 館伊藤勇紀	川崎市PTA連絡協議会 会長	2	夢を実現する街 さいわい区を目指して	7月16日
	○ 藤岡俊州	女体神社幼稚園 主事	5		
	大塚了郎	明治大学 兼任講師	4		9月30日
	井井謙一郎	幸区地域教育会議 議長	2		
	松井育子	西御幸小学校 校長	1		12月7日
	中川節子	幸区文化協会 評議員	2		
中原市民館	◎ 山田雅太	幸サークル連絡会 会長	3	地域を子どもと一緒に学 ぶ中原市民館	2月13日
	○ 日吉のぞみ	かわさき子どもの権利フォーラム 代表	2		
	高嶋幸広	中原区PTA協議会 副会長	4		6月11日
	梶川明美	荏宿小学校 校長	5		
	山野順子	中原区文化協会 理事	1		9月2日
	滝口恵子	中原市民館サークル連絡会 庶務担当	2		12月10日
高津市民館	◎ 迎角スミ子	中丸子南町町内会 会長	2	高津市民館にこう ～学びと交流の拠点～	2月20日
	○ 渡部伸一	中原区子ども会連合会 副会長	3		
	田村富彦	元・男女共同参画センター 館長	4		5月7日
	崎山ヨエ	高津区地域教育会議 議長	2		12月17日
	仙北まさえ	東高津小学校 校長	1		
	森雅浩	高津区文化協会 理事・事務局長	2		2月12日
宮前市民館	◎ 川西和子	高津区全町内会連合会 理事	2	人と人をつなぐ市民館	
	○ 山本良子	(特非)アクト川崎 事務局長	2		
	近江弓子	公募委員	3		
	上田和弘	高津区PTA連絡協議会	5		7月8日
	中村布佐子	調査モデレーター・分析・各種司会	2		10月13日
	吉野晶子	菅生分館利用者懇談会 前代表	3		12月24日
多摩市民館	◎ 大小澤勝巳	宮前第4地区民生委員児童委員協議会 会長	2	市民館と地域の連携(市民 館の認知度向上と地域資 源の活用に向けて)	2月20日
	○ 小澤章洋	公募委員	5		
	近藤清潤	宮前区全町内自治会連合会 副会長	2		
	藤田紀代子	宮前区PTA協議会 会長	1		6月17日
	吉田幸子	宮前区文化協会 副会長	4		9月30日
	金丸照光	土橋小学校 校長	2		12月7日
麻生市民館	◎ 井上俊夫	多摩区社会福祉協議会 会長	2	生涯学習活動の案内機能 のあり方について	2月26日
	○ 橋本浩之	多摩区PTA協議会 会長	5		
	高橋慶子	麻生区地域教育会議 議長	2		9月28日
	菅原陽子	麻生区文化協会 役員	2		10月28日
	三角由加利	王禅寺中央中学校 校長	1		1月19日
	田澤季美枝	麻生区町会連合会 理事	2		2月19日

※区分 1:区内に設置された学校の長 2:区内の社会教育団体から推薦された者
 3:区内在住の社会教育に関する経験を有する市民 4:学識経験者
 5:区内の家庭教育の向上に資する活動を行う者
 (川崎市社会教育委員会規則 第6条別表による)

川崎市社会教育委員会議幸市民館専門部会委員名簿

選出区分	期 間 令和4年5月1日から 専門部会の審議又は調査終了まで	
	氏名（敬称略）	現 職
1号委員	平井 育子	川崎市立西御幸小学校校長
2号委員	浦山 利博	幸区PTA協議会会長
2号委員	松井 節子	幸区文化協会評議員
2号委員	梅原 七重	幸サークル連絡会会計
2号委員	大塚 謙一郎	幸区地域教育会議議長
3号委員	夏井 美幸	市民委員
4号委員	片岡 了	明治大学兼任講師
5号委員	小泉 愉孝	鹿島田幼稚園園長

（参考） 1号委員＝区内に設置された学校の長

2号委員＝区内の社会教育関係団体等から推薦された者

3号委員＝区内在住の社会教育に関する経験を有する市民

4号委員＝学識経験者

5号委員＝区内の家庭教育の向上に資する活動を行う者